



MDP

2023 J LEAGUE YBC Levain CUP

2023 JリーグYBCルヴァンカップ
グループステージ第5節

@駅前不動産スタジアム

MATCHDAY PROGRAM
サガン鳥栖オフィシャルマッチデープログラム

2023 Season | VOL 10

05.24 [WED]

19:00 KICK OFF
vs ジュビロ磐田



©2015 JUBILO

DF Shinya NAKANO

13

未来

は変えられると

信じて

この壁を乗り越える。

木村情報技

「いままでサッカー人生を送ってきた中で一番の壁かなと思っています。中野伸哉は自らの現状をそう語る。小学生で始めたサッカーだったが、これまで順風満帆にその道を歩んできた。クラブ史上最年少記録(当時)やJリーグ史上最年少での開幕戦スタメン、飛び級での世代別代表など中野の経歴を振り返れば、輝かしい記録がついてきた。そんな中野が直面する壁だが、それは挑戦の裏返しでもある。これまでと同じままだったら壁は存在しなかった。中野が新しいことに挑戦しているからこそ、目の前に壁は現れた。「僕はユースのときもプロになってからも外に張ってボールを受けてそこからという感じだった。(川井健太監督になってから)中に入っていきプレーをするというのが初めての試み。自分の幅を広げていくためにもチャレンジしていく」。新しい自分はその簡単には手に入らない。いま、この瞬間は苦しくとも中野はこの壁から逃げない。「海外で活躍して、A代表に選ばれる。自分には目標がある。下を向いてはられないし、絶対にこういう壁はあると思うので、いま、この壁をしっかりと乗り越えたい」。この壁を乗り越えることができるだけの力を身に着けることができたときには一回りも二回りも大きくなっているはずだ。

今季の目標の一つとしていたU-20ワールドカップに臨む日本代表のメンバーからは落選した。「発表された直後は悔しかった。選ばれなくて悔しいという思いが一番でしたけど、ここからまた頑張ろうという風に思いました」。悔しさはすぐに次の行動への原動力に変えた。「その悔しさをこの練習から晴らしていけるようにしないといけないし、練習からしっかりやればチャンスは来る。日々の練習で100%出し切ること。それはできています」。振り返っても過去は変えられない。変えられる未来だけを見据えて中野は目の前の壁に挑んでいる。ほかの誰よりも自分自身を信じているからこそ、この困難から決して逃げない。